

心臓病と薬

振り返りクイズ



【1】

胸が痛い時に使用する薬(ニトロペン)は飲み込んで使用する

1. ○

2. ×

【1】答え



(解説)

舌の下に置いて使用します。
飲み込むと効果がありません。

【2】



胸が痛い時に使用する薬

(例: ニトロペン、ミオコールスプレー等)の作用は次のうちどれ?

1. 血をさらさらにする
2. 心臓の周りを取り巻く血管(冠動脈)を拡げる
3. コレステロールを下げる

【2】答え

2. 心臓の周りを取り巻く血管(冠動脈)を拡げる

(解説)

心臓の周りを取り巻く血管(冠動脈)が収縮すると、心臓が酸素不足になり、痛みが生じます。血管を拡げることで痛みを取り除きます。

【3】

コレステロール値が正常値範囲であればコレステロールを下げる薬を飲まなくても良い

1. ○

2. ×

【3】答え



(解説)

狭心症や心筋梗塞の患者さんのLDLコレステロール値は、通常の正常範囲より低くすることが推奨されています。

【4】

心臓を保護するために服用する「心臓を休ませる薬」の服用開始時や増量時に起こりやすい症状は次のうちどれ？

1. めまい・ふらつき・倦怠感
2. 寒気、震え
3. 頭痛、吐き気

【4】答え

1. めまい・ふらつき・倦怠感

(解説)

心臓を保護するために服用する「心臓を休ませる薬」には、血圧を下げたり、脈をゆっくりにする作用があります。

そのため、めまい・ふらつき・倦怠感が生じることがあります。そのような場合は主治医にご相談ください。

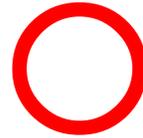
【5】

心不全が進むのを予防するために飲む薬がある

1. ○

2. ×

【5】答え



(解説)

心臓のリモデリング(心臓が大きくなること)を防ぐ薬には、心不全の進行を予防する働きがあり、長期間飲み続けることで効果を発揮します。

【6】

不整脈が原因で起こる可能性のある脳梗塞を予防するために服用する薬は次のうちどれ？

1. 血管を拡げる薬
2. 血をさらさらにする薬
3. 血圧を下げる薬

【6】答え

2. 血をさらさらにする薬

(解説)

不整脈(心房細動)が起こると、心房の中で血栓(血の塊)ができることがあります。

血栓が血流に乗り、脳まで運ばれて脳血管を詰まらせると、脳梗塞になります。

そのため、血をさらさらにする薬を飲むことで、脳梗塞を予防します。

【7】

ワーファリンを飲んでいる人が食べてはいけない物はオクラである

1. ○

2. ×



【7】答え



(解説)

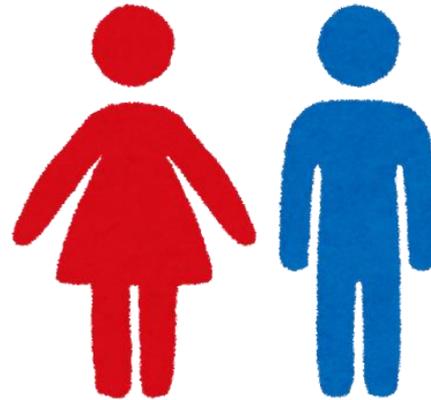
ワーファリンを飲んでいる人が食べてはいけないものは、納豆、青汁、クロレラ、セイヨウオオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)です。ワーファリンはビタミンKによって働きが阻害されます。

オクラは少量のビタミンKが含まれていますが、大量でなければ召し上がっていただいて差し支えありません。

【8】

トイレが近くなり困った時には利尿薬は自己判断で飲むのをやめてもよい

1. ○
2. ×



【8】答え



(解説)

利尿薬には、身体の中の余分な水分を尿として排泄することで、心臓の負担を減らす重要な働きがあります。

自己判断で中止するのではなく、困ったときは主治医に相談して下さい。

【9】

当院や他院で診察を受ける際、注意すべきこととして正しいのは次のうちどれ？



1. 口頭で薬の内容を伝える
2. 診察が始まる前にお薬手帳を提示する
3. 診察終了後にお薬手帳を提示する

【9】答え

2. 診察が始まる前にお薬手帳を提示する

(解説)

お薬手帳には、患者さんが服用されている薬の内容が記載されています。

診察前に提示していただくことで、薬の重複を防いだり、副作用の早期発見につながるがあります。